

# 朝の館内放送

令和6年2月5日

おはようございます、市長の中村健です。

先週、にしおSDGsパートナーへの登録証の交付式を行い、ゴールドパートナーとして25、シルバーパートナーとして30の企業や団体からご賛同いただきました。

SDGsは、Sustainable Development Goalsの略で、直接的には「持続可能な開発目標」と訳されます。

今のままでは豊かな環境や社会を維持できないという危機感から、国連が2015年に決めた「未来のあるべき姿」で、達成期限は2030年になっています。

3年ほど前の朝の館内放送でもSDGsについて取り上げましたが、この3年間で世界的な認知度も高まり、調査によっては認知度が9割を超えています。

そして、具体的な内容として17の目標とそれを具体化した169のターゲットが設定されており、17の目標については職員の皆さんにもある程度知っておいてもらいたいので、この場を借りて改めて紹介します。

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任 つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさも守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナースHIPで目標を達成しよう

民間企業では、SDGsの取り組みは当たり前のことになってきています。

17の目標の中身を聞けば、当然のことや基本的なことばかりかもしれませんが、意識によって成果は大きく変わってきます。

行政としても、これまで以上にしっかり問題意識を持って取り組んでいきましょう。

以上で、朝の館内放送を終わります。